

maiko_{violin}

黒沢綾_{vocal,piano}

※通常の半分以下、15名限定にて入場制限を行っています。
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 10月11日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)
MC=3200円 +2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



黒沢綾

幼少よりクラシックピアノ、作曲、クラシック声楽を学ぶ。尚美学園大学 JAZZ&POPS コースに入学後、自然な流れでジャズに傾倒。在学中よりプロとして活動をスタート。同コースを首席で卒業。ジャズシンガーとして着実にキャリアを重ねながら、オリジナル曲を制作。2009年アルバム『うららか』、2013年『Twil』をリリース。ソングライターとして確かな実績を持つ。ジャズを軸とした音楽性、歡びに満ちたサウンドスケープ、透明感あるクリスタルヴォイスが特徴で近年は器楽的なヴォイス・プレイヤーとしてジャズ・コンテンポラリー作品に参加。参加作品は、栗林すみれ『Pieces of Color』、千葉史絵『Beautiful Days』、岸淑香『feat. 手』等。また paris match のサポートコーラスを2011年から務め、コンサートやツアーに参加。ジャズ番組のナレーターやセレクトターとしても活動中。相撲と着物とジャズをこよなく愛す和洋折衷シンガー。

maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。1999年4月、上京。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏のライブに通いつめ、アドバイスを頂きながらジャズバイオリンの研さんを始める。1999年12月、第19回浅草 Jazz コンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年10月、横濱ジャズプロムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2001年12月~2003年1月まで吉川よしひろのザチエロアコースティックスに在籍、同時期フュージョンバンド Red Lotus でエレキバイオリンを演奏。そのリリカルでハートフルなプレイは、わが国ポピュラーバイオリンの第一人者中西俊博氏も絶賛。パーカッションの横山達治バンドに2004年11月~2007年9月まで在籍。2001年からの8年間で2,000回を超えるライブ・パフォーマンスを行い、自己のスタイルを確立する。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。2012年より『須藤元気率いる WORLD ORDER LIVE』国際フォーラムやNHKホール・武道館でのコンサートに参加。現在首都圏のライブハウスを中心に自身がリーダーのライブ活動をするともに、Trump、じゃず撫子、SJS、P.O.N. 他、多くのバンドやセッションに参加。